

努めた。

(1) 教育資源調査

- ① 学習機会（県及び市町村が行っている事業）

(2) 生涯学習基礎資料集の作成

- ① 生涯学習ガイドブック「学習機会編」 1,500部

(3) 生涯学習情報提供

- ① 学習情報「生涯教育関連事業予定一覧」  
4半期毎 各 800部
- ② 広報紙「生涯学習ふくしま」年4回 各10,000部
- ③ スポット放送 ラジオ 年間100回程度 各30秒

## 第4節 生涯教育広域事業「生涯学習県民講座」

### 1 大学開放講座

- (1) 開放講座 日本大学工学部
- (2) 講座名 「未来エネルギーの展望」「暮らしと健康」「物の破壊と安全」
- (3) 開設期間 平成元年7月21日～8月2日
- (4) 参加者数 成人一般 52人
- (5) 講座のねらい
  - ① 未来のエネルギーはどうなるか。
  - ② 集まって住むしくみと住まいについて
  - ③ 材料の内部にある欠陥を知る方法
- (6) 講師 日本大学工学部講師
- (7) 学習の主な内容

講 座	学 習 内 容
未来エネルギー展望	① 未来エネルギーはいかになるか ② 環境保全のための省エネルギー ③ ソーラーエネルギーの活用 ④ 地球に合った新エネルギー
暮らしと建築	① いすのある生活 ② ユトリとムダ ③ 集まって住むしくみと住まい
物への破壊と安全	① 金属疲労のこわさ ② セラミックなどもろい物質の破壊の特徴 ③ 材料の内部の欠陥

### 2 高等学校開放講座

- (1) 講座目的 高等学校の施設・設備と人材の活用により、地区住民の学習機会とする。
- (2) 講 師 開放する高等学校の教職員

### (3) 学習時間

管 内	高等学校名	講 座 名	期 間	参加者数
県 北	川俣高校	「模様を染めましょう」 「コンピュータ入門」	7月28日～ 11月2日	38人
県 中	小野高校	「園芸に親しもう」	6月17日～ 12月25日	64人
県 南	白河実業 高 校	「先端技術を我がものに」	7月29日～ 8月27日	42人
会 津	会津農林 高 校	「生活に彩りを添えて」	7月1日～ 10月29日	46人
南会津	只見高校	「文学・歴史」 「生活と健康」	7月20日～ 8月22日	35人
相 双	小高工業 高 校	「さわってみよう パソコン・ワープロ」	8月28日～ 9月12日	47人
いわき	平 商 業 高 校	「ワープロ講座」	7月22日～ 8月27日	48人

### 3 専門施設開放講座

- (1) 開放施設 県工業試験場（会津若松市）
- (2) 講座名 「陶芸に親しむ」
- (3) 開設期間 平成元年6月6日～10月24日
- (4) 開設時間 各回午後1時～4時 10回（30時間）
- (5) 参加者数 成人一般 43人
- (6) 講座目的 陶芸の基本的な理解と専門的知識・技術の修得
- (7) 講 師 工業試験場職員、陶芸関係専門家
- (8) 学習内容

回	月 日	内 容	指 導 者
1	6月6日 (火)	○開講式 ○学習計画について ○係分担 ○陶芸の歴史、 特質等についての講義	会津若松工業試験場
2	6月20日 (火)	○陶芸の製作…実習 (土づくり、茶碗・花瓶の デザイン)	工芸部長 渡辺 正夫
3	7月11日 (火)	○陶芸の製作…実習 (茶碗・花瓶等の製作)	窯業科長 佐藤 重徳
4	7月18日 (火)	○花器の絵づけ	窯業科研究 員 吉田 忠利
5	7月25日 (火)	○花器のうわぐすりかけ	
6	9月5日 (火)	「さらに難しい作品に挑戦」 ○にしん鉢・おおきい花瓶等 の製作	
7	9月19日 (火)	〃	木工科主任 研究員
8	9月26日 (火)	〃	橋本 晴夫
9	10月17日 (火)	○作品を納める箱の製作	木工科主任 研究員
10	10月24日 (火)	○作品を納める箱の製作 ○鑑賞会 ○閉講式	出羽 重遠 木工科 岩橋 正義